

教科	保健体育	科目	保健	単位数	1	実施クラス	2年1・2・3・4組
単元名	生涯を通じる健康・社会生活と健康						

1. 授業（単元）で扱う目標・内容について

①本授業の目標（能力向上をねらいとする）Step を 、特にねらいとするものを で示しています。

Step	発想	課題・仮説設定	調査・実験計画	データ取得・処理	研究遂行,考察	表現・発表
6	複数の考えを組み合わせながら、自分の発想を再考し、新しい価値を生み出すことができる。	実験・調査結果から新しい課題を見つけ、仮説を設定することができる。	課題や期間に合わせた、適切な実験・調査計画を立案することができる。	与えられたデータを統計的に分析し、分析結果を言語化できる。	必要に応じて外部と協力しながら研究ができる。	グローバルに発信・発表ができる。
5	他者とアイデアを討論し、より良いものにしていくことができる。	仮説が適当なものがあるかを判断することができる。	先行研究を参考に、新たな見解や視点を見いだすことができる。	課題を検証するための、データの取得・分析方法を検討することができる。	課題を解決するために、仮説⇒検証を繰り返すことができる。	論理的に矛盾のない文章が書ける。論文の執筆ができる。
4	知見・知識を統合して、アイデアを見いだすことができる。	疑問に対して仮説を設定することができる。	課題に対する先行研究の調査を行うことができる。	与えられたデータの代表値、分散、相関係数等を調べられる。	得られた結果と仮説が対応するかしないかを正しく判断できる。	スライド・ポスター等を使って発表することができる。
3	身の回りの現象について自分の興味のあることを調べることができる。	調べた結果に、新たな疑問を持つ。	仮説を検証するための手段・機材を検討することができる。	実験・調査を再現できるように研究記録を正確に取ることができる。	実験・調査の条件を再検討し、調整する事ができる。	スライド、ポスター等の発表資料を作成することができる。
2	身の回りの様々な現象を比較して、違いを見つけることができる。	書籍やインターネットを用いて疑問について調べることができる。	基本的な実験・調査技術を習得している。器具、操作の原理を理解している。	主張したい事柄に応じて適切なグラフを選択できる。	実験・調査の結果から何がわかったのかを理解することができる。	自分の意見や考えを、レポート等にまとめることができる。
1	日常の様々な出来事に興味を持ち、対象をよく観察することができる。	様々な現象に疑問を持つことができる。	実験・調査の手順を理解している。実験の結果を正しく読み取ることができる。	グラフの読み取りができる。数値とグラフの種類が与えられれば、書くことができる。	計画に基づき、手順通りに実験・調査を行うことができる。	自分の意見を持ち、失敗を恐れずに表現できる。

②本授業（単元）で習得すべき内容

生涯を通じる健康・社会生活と健康の範囲から、自分が興味のある分野について疑問点から問題や課題を探す。発表したい内容についてディスカッションを行い、他者の意見を聞くことによって、多角的に問題点を見ることができ、より深い学び（テーマ決定）に繋げる。
--

2. 1の目標・内容を達成できたかを判断する「規準」と「方法」

規準：活動に対する意欲・態度、思考・判断・表現
方法：プリント（テーマやテーマ設定の理由を記述）

3. 具体的な授業におけるチャレンジ（教材・発問・学習活動・めあて・ふりかえりなど）

幅広い情報を活用（インターネットを使用） 生徒同士でディスカッションを行うことによって、単に新しい情報を知り発表するだけでなく、より深く多角的に問題を発見し解決する方法を探る。

4. 授業の展開

時間	学習内容と活動		指導上の留意点・評価
準備 5分	本字の説明 プリント配布 WIFI環境の確認		<ul style="list-style-type: none"> ・授業の流れを理解させる。 ・問題発見能力を高めることを理解させる。
導入 5分	目標の理解 課題説明	自分が選んだ分野から興味のある課題に着目し、健康についての問題を発見しテーマを決定する。	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい知識のみを調べ進めるのではなく、問題を発見し自分の考えを他者に伝え、様々な意見を聞くことによって、自分の伝えたいことを確認し深める。問題点や課題を多角的に捉え深めることが大切であることを理解する。
展開 30分	課題取り組み	インターネット使用し課題に取り組む。	積極的に課題や問題点を発見することができるか。正しく情報を活用できているか。(意欲・態度)
	ディスカッション	3～5人で行う。	自分の考えをまとめて他者に伝えられているか。(表現) 他者の考え(疑問点や問題点など伝えたいこと)を理解し、それに対する矛盾点や疑問点など、新たな視点から意見を述べているか。(思考・判断)
	発表	グループごとに参考になった考え方や意見を発表する。 他者の意見を参考にして新たな問題や課題を発見し、伝えたい内容を整理する。	単に健康に関する新しい情報の伝達になっていないか、何を伝えたいのかを考える・深める時間とすることができたか。(思考・判断) 課題や問題点を見つけ、他者の意見を通じて更に深めることができたか。自分の伝えたいことを明確にすることができたか、また、本時の活動を通じてテーマ設定を行うことができたか。(思考・判断)
まとめ 10分	プリント記入・まとめ		他者の意見を聞くことによって新たな発見があったかまとめる。 各自本字の取り組みを振り返る。(思考・判断)

課題 自己評価シート

- ① 本時では次のことができましたか？3つの観点ごとにA B Cいずれかの自己評価をし、あてはまるものに○をつけてください。

観点	A 達成できた	B おおよそ達成できた	C 努力が必要
活動に対する意欲・態度	本時の内容・目的を理解し、グループや全体での活動を円滑にするために積極的に行動した。	本時の内容を意識し、活動に取り組んだ。	教師や他のメンバーに指示されたことだけをこなす状態であった。
コミュニケーション能力	ディスカッションで他者の意見を受け入れながら、積極的に発言した。	ディスカッションで自分の意見や知識を述べることができた。	ディスカッションの中で発言があまりできなかった。
グループでの意見・知識を統合し、新たな発想やより良い内容に深められたか（思考力・判断力）。	グループ活動を通じて他者の意見や知識を統合し深め、5分間スピーチに活用できる形に整理できた。プリントに、新たに気づいたことや新しい疑問・他者へのアドバイスなどが加えられている。	本時の活動で必要な情報・知識や他者の考えを理解することができた。プリントに他者の意見や情報が記述してある。	本時の活動で他者の意見や情報・知識が理解できない。プリントにほとんど書いていない。

- ② 本時で他者に伝えたいことや問題点を深め、まとめることができましたか？

できた ある程度できた できなかった

- ③ ディスカッションにおいて、自分のテーマ設定に一番参考になった他者の意見や知識は何ですか？

- ④ 他者の発表内容について、自分の知識や意見を伝えることによって新たに得られた知識や深められたことは何ですか？

年 組 番 氏名